

まちの応援マガジン いなわしろ

広報猪苗代

Sep.2017

9

No.683



特集

猪高の耀き！

明日へ未来へ！



カルチャーミックスフェスティバル 「オハラ☆ブレイク '17 夏」開催



町内の若手農家による猪苗代市場



農の風景絵画コンテストの受賞者ら

カルチャーミックスイベント「オハラ☆ブレイク '17 夏」は8月4～6日まで、猪苗代湖畔・天神浜で開かれました。音楽を中心に演劇、美術、写真、映画、小説、食など、さまざまなジャンルで活躍する表現者とともに多彩なステージや文化を感じることができるイベントとなっており、今年で3回目の開催となりました。

音楽ステージには浅井健一さんやサンボマスター、東京スカパライズオーケストラなど、日本を代表するミュージシャンが多数出演。磐梯山と猪苗代湖に囲まれたロケーションの中で繰り広げられるステージパフォーマンスに、会場を訪れた観客からは大きな拍手が送られました。

会場内には、はじまりの美術館による美術作品の展示や町内の子どもたちによる「農の風景絵画」などが展示され、訪れた人たちの目を楽しませていました。また、今年も本町出身のカリカチュアアーティスト、渡辺孝行さんや写真家の野口勝宏さん、ヨガインストラクターのmeicoさんがイベントに参加。渡辺さんは「素晴らしい時間が流れる音楽とアートの祭典が、今後も長く続くイベントになってほしいです」と話しました。昭和村から訪れた齋藤彩奈さんは「素晴らしいロケーションの中でゆったりとした時間を過ごすことができました」と感想を話しました。



Pick Up

今月のイベント

猪苗代中学校 バドミントン 全国4冠達成

全国4冠を達成し、前後町長に活躍を報告した猪苗代中学校特設バドミントン部の選手ら

第47回全国中学校体育大会バドミントン競技は8月22日から25日まで、佐賀県総合体育館で行われ、猪苗代中学校特設バドミントン部が、男女団体、男子シングルス、男子ダブルスで優勝し、4冠を達成しました。

猪苗代中学校特設バドミントン部は富岡第一中学校の生徒で構成され、東日本大震災と原発事故の影響により本町に活動拠点を移して練習に励んでいます。

同校バドミントン部の選手らは8月31日、町役場を訪れ、前後町長と宇南山忠明教育長に全国大会での活躍を報告しました。

報告会では、武田光弘校長が「地域の皆さんの応援に感謝します」とあいさつ。前後町長が「震災の試練に屈することなく、素晴らしい快挙に町民一同感激しています。今後さらなる活躍に期待します」と祝辞を述べました。

男子主将の山下啓輔さんは「苦しい時もありましたが、チーム全員で乗り越え、4冠を達成することができました。猪苗代町をはじめ、支えてくれた皆さんのおかげです」と報告。女子主将の中静朱里さんは「町の人たちの応援のおかげで、最後まで戦い抜くことができました」と話しました。

まちの応援マガジン いなわしろ

広報猪苗代

Sep.2017
9
No.683

今月の表紙



【撮影日】 8月13日
【撮影場所】 町運動公園

町の夏の風物詩「いなわしろ花火大会」。約3000発の花火が打ち上げられ、猪苗代の夜空を鮮やかに彩りました。(関連13ページ)

Contents — 【目次】

- 02 Pick up
- 03 「オハラ☆ブレイク '17 夏」開催
- 04 本町でインターハイ空手道競技を開催
- 06 特集 猪高の耀き！明日へ未来へ！
- 12 まちのわだい
- 10 笑顔でこんにちは／ホットニュース ほか
- 18 いなわしろタウンページ
- 22 暮らしの情報広場
- 24 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー



1_ 全国の舞台で1勝を挙げた野本寛人選手(左) 2_ 練習会場の一つとなった猪苗代高校体育館で補助役員を務める猪苗代高校の生徒ら 3_ 駐車場で車両の誘導を行う県建設業協会猪苗代支部のメンバー 4_ 開会式で歓迎のあいさつを述べる遠藤涼斗猪苗代高校生徒会長 5_ 選手宣誓する学法福島高校の宮崎飛生雅男子主将と遠藤あかり女子主将 6_ 男子個人形で優勝し、前後公町長から町長杯を受ける立教新座高校(埼玉県)の山中望未選手 7_ 来場者にパンフレットを配布する猪苗代高校の伊藤綾音さん(左)と古川芹菜さん



はばたけ世界へ 南東北総体 2017 本町でインターハイ空手道競技を開催

本町を舞台に決戦

全国高等学校総合体育大会(インターハイ)空手道競技大会は7月28日から31日まで、カメリーナで開かれ、各地区の予選を勝ち抜いた各県代表が、本町を舞台に全国の頂点を目指して熱い戦いを繰り広げました。

空手道競技の開会式は7月28日、同所で行われ、全国高体連の近藤彰郎空手道専門部長、全日本空手道連盟の笹川堯会長があいさつ。前後公町長が「空手道は、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの正式種目に追加されました。オリンピック出場を目標に頑張ってください」と述べ、選手たちを激励しました。

また、地元高校生を代表して猪苗代高校3年の遠藤涼斗生徒会長が「歴史ある猪苗代町へようこそお越しくださいました。『繋がる絆魅せよう僕らの若き力』のスローガンのもと、光り輝く選手の皆さんを最大限サポートします」と歓迎の言葉を述べました。選手宣誓では、学法福島高校の宮崎飛生雅男子主将と遠藤あかり女子主将が「これまで切磋琢磨してきた仲間たちとの絆を力と技に変えます」と力強く宣誓しました。

員のほか、大勢の観戦者ら延べ約2万1千人が来町。県内空手道部の高校生や猪苗代高校生、県建設業協会猪苗代支部、町体育協会や町スポーツ推進委員など、多くの人たちが大会運営を支えました。

地元から野本選手が出場

本大会には、尚志高校2年の野本寛人選手(川桁)が男子団体組手に出場しました。

男子団体組手の1回戦に臨んだ尚志高校は、岡山県代表のおかやま山陽高校と対戦。副将戦に登場した野本選手は、得意の鋭い突きを中心に攻撃を組み立て、接戦の末に勝利。尚志高校は4-1で惜しくも破れましたが、野本選手はチーム唯一の白星を挙げました。

野本選手は試合後「初めてのインターハイということもあり、少し緊張していましたが、地元の方々の声援に励まされるよう試合に臨みました。強豪校が相手だったので、気持ちの部分で押されそうになりましたが、チームみんなで力を合わせて戦えたと思います。来年は個人団体の両方でインターハイに出場できるように、仲間たちと練習に励みます」と力強く話しました。

大会を支えた高校生たち

本大会は、県内の高校の空手道部が競技運営を補助したほか、猪苗代高校の生徒が総合案内係や練習会場係などを担当。多くの高校生たちが大会運営を支えました。

練習会場係を務めた猪苗代高校1年の佐藤一真さんは「日本のトップレベルの高校生の技術を見ることができました。同じ武道部員として、自分も頑張ろうと思いました」と話しました。同校バスケットボール部2年の鈴木和志さんは「最終日のマット撤収など、裏方の仕事は

大変でしたが、充実した時間を過ごすことができ、良い経験になりました」と感想を話しました。

猪苗代高校の体育館は、大会期間中公式練習会場の一つとなったため、同校の生徒たちは自分たちの部活動ができない状態でした。しかし、生徒たちは選手の前線に立って、会場の表示や案内などを率先して行っていました。

インターハイは、全国から集まったトップアスリートによる競技大会ですが、こうした地元の高校生たちの隠れた努力が大会運営を支えていました。



猪苗代町実行委員会
兼田 芳宏 事務局長

空手道に青春を懸けた全国各都道府県代表の高校生たちが猪苗代町に集い、その頂点を目指した本大会では、期間中の4日間で約2万1千人の皆さんが来町しました。大会の運営に当たっては、各団体をはじめ多くの皆さんに競技・運営役員、補助員としてご協力をいただき、誠にありがとうございました。また大会では、皆さんの温かいおもてなしにより「磐梯山より高い志」と「猪苗代湖より広い心」を持った町民の心意気を全国に発信することができました。



特集 猪高の耀き！明日へ未来へ！

町内に唯一存在する福島県立猪苗代高等学校。スキーの名門校と知られ、スキーや駅伝での全国大会出場など、多数の功績を残しています。また、卒業生にはソチパラリンピック金メダリストをはじめ、スポーツ以外にも各界に多くの優秀な人材を輩出してきました。その猪苗代高校が今、存続の危機が目前に迫っていることを皆さんはご存知でしょうか。

商業系の流れをくむ

猪苗代高校の歴史をひもとくと、昭和15年4月に、猪苗代裁縫女学校が町立猪苗代実科高等学校として設立認可されます。昭和18年4月に町立猪苗代高等学校に改名。昭和23年4月に、県立若松商業高等学校猪苗代分校(定時制農業科)として猪苗代幼稚園を仮設校舎として開設。ここから商業系の流れをくむ高校として再スタートします。そして同年8月には、県立若松商業高等学校猪苗代分校と町立猪苗代高等学校が合併し、県立猪苗代高等学校として独立しました。

昭和24年4月からは普通科、農業科、家庭科(のちに家政科に変更)の3科で生徒を募集。昭和42年度卒業生が263人となり、入学者のピークを迎えます。その後、教育を取り巻く環境の変化や時代の流れに合わせ、昭和48年4月に農業科、昭和54年4月に家政科の募集を停止。平成6年4月には地域の特色を生かすため、国際観光科が新設されます。平成28年度からは普通科と観光ビジネス科の2科、各40人定員となり現在に至ります。

猪苗代高校は、スキーの名門

校としてもその名を全国に轟かせています。昭和49年2月に開催された全国高校総合体育大会スキー競技では、男女共に総合準優勝を果たすなど、数々の功績を残してきました。

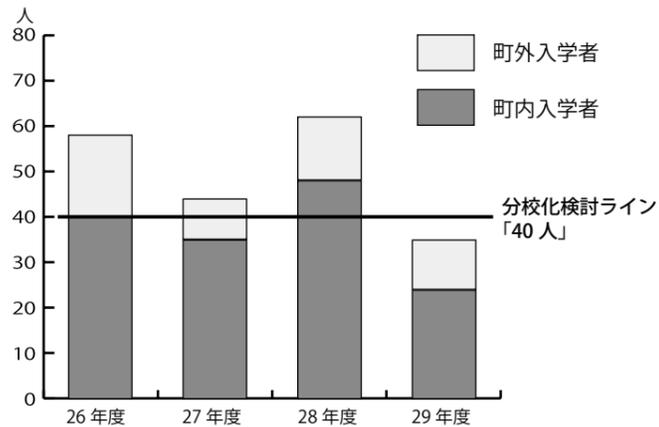
卒業後の進路においては、大学や専門学校などへの進学のほか、高い就職率を誇り、今年で創立70周年を迎える歴史と伝統ある学校です。

存続の危機が迫る

このような輝かしい歴史と伝統を誇る猪苗代高校が今、存続を危惧すべき状況に迫られていることを皆さんはご存知でしょうか。

福島県の県立高校の学校統廃合等を検討する際の基準に照らし合わせると、「2学級規模の本校」である猪苗代高校の場合、3年連続で入学者が募集定員の2分の1以下となった場合には分枝化が検討されることとなっています。また、仮に分枝化された場合、3年連続で入学者が募集定員の2分の1以下となると生徒募集停止が検討されることとなります。

入学者数は、昭和42年度卒業生(第18回卒)の263人をピークに年々減少しています(※当時は普通科、家政科、農業科の



3科)。近年の入学者数は、2学級合計の募集定員が80人に対して、平成26年度は58人が入学。平成27年度が44人、平成28年度が62人といずれも定員割れとなったものの募集定員の過半数は下回りませんでした。平成29年度は入学者が35人となり、「分枝化の検討ライン」である40人を初めて下回りました。

少子化の影響により全国的に子どもの数が減少していることを鑑みると、「分枝化などの検討がなされる」という事態が迫ってきていることが伺えます。入学者数の推移は【グラフ】のとおりです。

高校が無くなるということ

猪苗代高校の平成29年度の入学者数が募集定員の2分の1を下回りましたが、直ちに廃校が検討されるわけではありません。しかし将来、仮に廃校という最悪の事態になった場合を想定すると、地域へさまざまな影響を及ぼすことが懸念されます。

町唯一の高校が廃校になれば、町から活気が無くなる可能性があります。猪苗代高校では、生徒会などに所属する生徒が磐梯まつりに参加して祭りの盛り上げに一役買ったり、スキーなど各種大会で活躍したりする姿を見ることができなくなります。

町外の高校に通学する場合は、電車などの交通費や寮に入る場合は寮費などが必要になり、家庭にとっても負担が増加することになります。

例年、猪苗代高校入学者の多くは町内中学校の出身者が占めています。猪苗代に生まれた子どもたちが、高校生の多感な時期を勉強や部活動を通じて友達と一緒に過ごす。自然豊かな猪苗代で過ごすことで、ふるさとへの郷土愛が育まれます。就職などで町外に出ることがあっても、ふるさとを応援しようとする

特色ある取り組み

猪苗代高校では現在、少人数校であることのメリットを生かしたカリキュラム作成やきめ細やかな個別指導などに取り組んでいます。

【普通科】

普通科では、大学や短大などの上級学校への進学や公務員などの就職を目標に自己を高めます。生徒の進路希望に応じた進路指導や充実した朝学習による学習意欲の向上と基礎学力の定着を図ります。また、漢字検定や英語検定にも挑戦し、高いスキルを身に付けます。

【観光ビジネス科】

観光ビジネス科は商業系のカリキュラムが主体となります。地域の基盤産業である観光について専門的に学ぶほか、商業に関する高い知識を身に付けます。企業実習と学校の講義を組み合わせた「デュアルシステム」を導入し、実践的な職業能力を開発します。また、簿記検定や情報処理検定などの商業関連の実務的な資格取得を目指します。

猪高の新たな展開！！

来年度、公務員対策講座がスタート



プロジェクトリーダー
長谷川 匠 教諭

本校では来年度から、郡山市のケイセンビジネス公務員カレッジと連携し、年間を通して公務員講座を実施します。

公務員受験指導に定評のある専門学校と手を組み、市町村職員や警察官、消防士などの合格やSPI(適性検査、性格検査)を重視する企業、大学進学後の公立保育所などの保育士・幼稚園教諭も視野に入れた講座を開設します。



猪苗代高校の「ここがイイね！」
生徒たちが学校の魅力を
紹介します。

少人数教育による個別指導や進路相談、生徒会や部活動での取り組みなど、猪苗代高校の魅力を紹介します。

私たちが学校生活を紹介します



台湾の高校生との交流会(5月29日)



磐梯まつりでお茶を振る舞う茶道同好会の生徒ら



星野 一步さん

スキー部 普通科3年生

伝統あるスキー部では、全国大会での上位入賞を目指して日々さまざまな練習をしています。猪苗代は、夏場の練習も含め、スキーをするには良い環境にあると思います。授業では、資格取得に向けた内容もあるので、進路にとっても役立ちます。



佐藤 哉斗さん

野球部 普通科1年生

私が所属する野球部は部員数が少なく、会津西連合としてチームを結成しています。人数は少ないですが、先生がノックやバッティングピッチャーをしてくれるので、その分一人当たりの練習時間を取ることができ、確実に上手くなれると思います。



増子 廉大良さん

バドミントン部 普通科2年生

バドミントンは持久力や敏捷性を高めることができるスポーツです。私はバドミントンのおかげで腕力が強くなりました。普段の授業では、先生が個別指導をしてくれるので、苦手な科目もしっかりと学ぶことができます。文武両道を目指したいと思います。

私たちの自慢はなんと言っても生徒たちがとても元気で仲が良いことです。全校生の人数は少ないですが、その分、学年を越えて深い付き合いができています。先生方の指導も熱心で、良い学習環境にあると思います。生徒会やJRC委員会の活動も活発です。磐梯まつりやトリアスロン大会などでボランティア活動に取り組んでいます。先日開催されたインターハイでも補助役員として参加しましたが、とても良い経験になりました。私たちの若い力で町を盛り上げていければと思います。



生徒会長 遠藤 涼斗さん

学校の特色の一つとして、少人数だからこそできるTT(ティーム・ティーチング)という授業があります。TTでは、1科目に2人の先生が付いてくれるため、分からないことがあればすぐに先生に相談することができます。また、進学、就職の進路別に授業を行っていますので、自分の進路希望の実現に向けた学習ができます。私が所属するJRC委員会ではボランティアなどさまざまな活動を行っています。活動を通じて得た貴重な経験を学校生活に活かしていきたいです。



JRC委員会委員長
古川 芹菜さん

Interview 卒業生の声

猪苗代高校の卒業生3人に、 高校時代の思い出などについて聞きました。

私が写真を始めたきっかけは、中学1年生の時に猪苗代中の写真部に入部したことでした。カメラを手にし、暗室で出来上がった写真を見たとき、頭から足の先まで電撃が走るような衝撃を覚え、写真の道にのめり込みました。猪苗代高校時代には、柔道部と写真部を掛け持ちでやっていました。その時、写真部顧問の渡部忠先生に出会います。渡部先生からは写真の基礎を教わり、部員たちと競い合うように写真を撮っていたのを覚えています。震災後に仕事がなくなり、私のすさんだ気持ちを救ってくれたのが地元福島其自然や草花でした。猪苗代は大切なふるさと。自然豊かな猪苗代に育ったことが、クリエイティブな今の仕事にも役立っています。



写真家 野口勝宏さん
第35回ニコンフォトコンテストグランプリ受賞、第26回みんゆう県民大賞芸術文化賞受賞、全日空「東北フラワージェット」デザインなど、多方面で活躍

少人数の学校ということもあり、在学中は生徒同士はもちろん、先生方とも垣根を越えた付き合いができたと思います。猪苗代高校では商業系の科目について勉強することができました。私は生まれ育った猪苗代町が好きなので、地元での就職を希望していました。「デュアルシステム」では、1週間、ホテルでの企業実習を体験しました。ホテルを訪れたお客様と接し、普段の授業では得ることができない貴重な経験ができましたし、就職試験の面接ではこれらの経験が生かされたと思います。高校生がオリジナルの旅行企画で競う「観光甲子園」に応募したことも良い思い出です。高校時代に学んだことが今の仕事にも生かされていると思います。



古川公望さん
東邦銀行猪苗代支店勤務

私は高校在学中の3年間、部活動で野球に打ち込んでいました。3年生の夏、試合は残念ながら1回戦で敗退。私は就職希望だったのですが、部活動引退と同時に気分も完全に燃え尽きてしまいました。そんな時、当時の担任の先生から「真剣に進路を考えた方がいいぞ」とアドバイスをいただきました。周りの人たちが次々と進路を決めている状況に、とても焦ったのを覚えています。しかし、先生方が親身になって進路相談に乗ってくれ、無事に就職することができました。高校の3年間は、社会人になるための土台作りの時期だと思います。在校生たちには、将来を見据えて充実した高校生活を送ってほしいです。



小嶋山凌さん
会津オリンパス勤務

70年の歴史に敬意と感謝、 そしてさらなる飛躍を！



渡部 英一 同窓会長

学校創立以来、携わっていただいた先生方、在校生、町民の皆さん、町、関係諸団体など、多くの方々にお世話になり、今年創立70周年を迎えることができました。ご支援いただいた皆様、皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。地域とともに育ってきた猪苗代高校は、各界で活躍する卒業生を多数輩出してきました。

創立後は、時代の移り変わりとともに募集学科が変更され、少子化の影響もあって生徒の募集定員は減少傾向にありました。このような背景の中、「地域に根差し、県内の産業を支える

特色ある科目を新設しよう」と平成6年に国際観光科が作られました。国際観光科は、商業系のカリキュラムに地元産業の柱の一つである観光の要素を加えた県内唯一の学科です。観光に関する学習では、地元の観光産業の専門家を非常勤講師に迎えて授業を行っています。一方、国際観光科で高度な商業系の勉強もしていることが分かります。強いという意見があり、平成28年から観光ビジネス科に名称が変わりました。

さて、同窓生の人たちもみんなが猪苗代高校を応援しています。同窓会東京支部の人たちも熱い思いでふるさとを見守ってくれています。少子化の波が押し寄せてはいますが、猪苗代高校が日本の将来を担う人材を育成する学校として、今後も存続してほしいと思います。

在校生の皆さんには、勉強や部活動など高校生活を十分満喫してほしいです。卒業しても猪苗代高校の出身であることを誇りに、「猪苗代の大使」としてさまざまな分野での活躍を期待しています。できれば、猪苗代町に戻ってきてほしいです。

70年の歴史と伝統、そして これから



猪苗代高等学校
佐藤 京治 校長

本校は、今年で創立70周年を迎えます。地域の皆様には、これまでさまざまなご支援をいただいで参りました。卒業生、在校生に代わり厚く御礼申し上げます。おかげさまで、本校はこれまで約1万人の有能な人材を県内外に輩出して参りました。同窓生の本校への思いはともかく、同窓生の校歌や凱旋歌の大合唱を聞くたびに鳥肌が立ちます。その歴史と伝統を受け継ぎ、この猪苗代高校をさらに充実、発展させていくのが私の使命だと考えています。

今年度の取り組みとして、大

校訓 英 忍 勤 知 耐 労

能率大学、千葉商科大学、北里大付属保健衛生学院などを進めています。また、来年度からは、おそらく県内では初の試みとなる高・専門連携の公務員講座を後援会の協力を得て開設します。年間を通して、郡山市のケイセンビジネス公務員カレッジと連携し、市町村職員、警察官、消防士、自衛官等の公務員試験対策に全力を注ぎます。高校の早い段階から公務員試験に慣れ親しむことで、そのノウハウを体得し、現役合格につながっていきます。

結びに、今後も「地域の皆様に愛される猪苗代高校」を目指して参りますので、変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。



猪苗代の夏の夜空を彩る花火

花火と音楽の競演

いなわしろ花火大会

いなわしろ花火大会は8月13日、町運動公園で開かれ、約3000発の花火が夜空を鮮やかに彩りました。会場には出店が立ち並び、大勢の観客でにぎわいました。今年の花火大会のテーマは「未来」。東日本大震災からの復興と子どもたちの輝く未来に祈りを込め、音楽に合わせて尺玉やスターメインなどが次々に打ち上げられました。大迫力で打ち上げられる花火に会場を訪れた大勢の観客からは大きな歓声が上がりました。

花火打ち上げ前には「それいけ！アンパンマンショー」やひでよくんらによるご当地キャラステージが繰り広げられ、訪れた家族連れなどが多彩なステージイベントを楽しみました。



ご当地キャラによるステージパフォーマンス

壮年ソフトボールで優勝

県民スポーツ大会会津地域大会

県民スポーツ大会会津地域大会は8月6日、柳津町をメイン会場に開かれ、卓球やソフトテニスなど6種目で争われました。このうち、40歳以上の壮年ソフトボールに北会津地区代表として出場した猪苗代チームは、1回戦から打線が爆発。順調に駒を進めると、決勝ではこばんげ倶楽部と対戦し、13対3のスコアで優勝しました。加藤寿浩監督は「10月に開催される市町村対抗ソフトボール大会でも頑張ります」と話しました。



見事優勝を果たした猪苗代チームのメンバー

震災復興に役立てて

東京都の東深沢中学校などが町に寄付

東京都世田谷区の東深沢中学校と同校PTA、東深沢小学校、等々力小学校は7月31日、災害復興支援協力金として町に100,000円を寄付しました。東深沢中学校生徒会役員で2年生の星野そらさんと下田かのんさん、長谷川智也校長は同日、町役場を訪れ、寄せられた善意を前後公町長に届けました。前後町長は「毎年寄付をいただきありがとうございます。有効に活用させていただきます」と感謝を述べました。



前後町長に善意を届ける星野さん(左から2人目)ら



前後町長から感謝状を受けるセイラムさん

外国語指導助手が交代

外国語指導助手歓送迎会

任期満了に伴い外国語指導助手を退任するフォーチュネイト・セイラム・アドックボさん(ガーナ出身)と新たに赴任するヴァハラ・ジェシカ・マーガレットさん(米国出身)の歓送迎会は8月1日、町役場で開かれました。前後公町長が感謝と歓迎のあいさつを述べ、セイラムさんに感謝状と記念品を贈りました。

セイラムさんは3期3年間にわたり、町内の中学校で英語授業の補助やスピーチコンテストへの協力などに従事。授業だけでなく学校行事も積極的に参加し、中体連では会場に駆け付けて生徒を応援しました。また、日本語の習得や日本文化の理解に努め、磐梯まつりや地元太鼓サークルに参加するなど、地域の人たちから愛される存在でした。セイラムさんは「猪苗代町がガーナの東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンに選ばれたことが一番の喜びでした。今後も猪苗代町とガーナの絆がより深まるように努力していきたいです。猪苗代町で学んだことを大切にしていきたい」とあいさつを述べました。

引き続き前後町長と宇南山忠明教育長からジェシカさんに辞令が交付されました。ジェシカさんは「日本での新しい生活にワクワクしています。早く皆さんと親しくなりたいです」と話しました。



セイラムさんと握手を交わすジェシカさん(左から2人目)

火災予防の理解を深める

町婦人連絡協議会・町婦人消防連絡協議会合同研修

町婦人連絡協議会・町婦人消防連絡協議会合同研修は7月24日、町農村環境改善センターで開かれ、両会の会員ら約30人が参加しました。研修では、戸倉勉猪苗代消防署副署長が猪苗代消防署管内の消防概況について説明。続いて日本防災協会の酒井浩三監査役が「身の回りの防災化による防火の推進」と題して講演しました。参加者は、防災製品に関する知識や火災予防のための環境づくりの大切さなどについて理解を深めました。



火災予防への理解を深める参加者ら

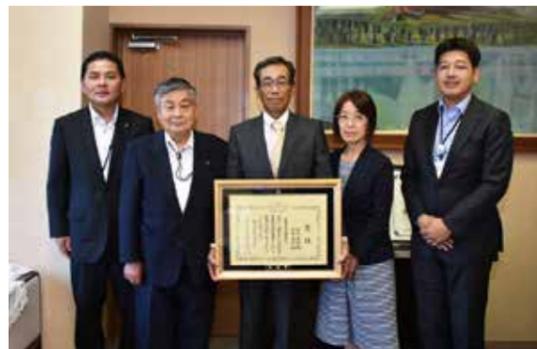
恒久平和の願いを込めて

町戦没者追悼式

町戦没者追悼式は8月7日、学びいなで行われ、町遺族連合会会員や関係者らが第二次世界大戦で犠牲になった戦没者800余名の冥福を祈りました。式では、参列者全員で黙とうを捧げた後、前後公町長が「かつての戦争体験が年々風化しつつある中、再び悲しみの歴史を繰り返すことなく、平和と繁栄の維持発展に努めます」と式辞。小谷尚克県会津保健福祉事務所長、長沼一夫町議会議長が追悼の辞を述べ、参列者が慰霊に献花しました。



恒久平和への祈りをささげ献花する前後町長



受賞を報告する義明さん(中央)と福子さん(右隣)

松本さんご夫妻が「農業十傑」に 県農業賞受賞報告

「農業十傑」として知られる第58回県農業賞・農業経営改善部門を受賞した松本義明さん、福子さんご夫妻(幸野)は9月1日、町役場を訪れ、前後公町長に受賞を報告しました。松本さんは、トマト栽培で脇芽に実を付ける側枝利用技術など高い生産性技術を導入しました。松本さんは「受賞は関係者の皆様のご協力のおかげです。JA会津よつばばんだいトマト生産部から次の受賞者ができるよう、人材育成にも力を入れます」と話しました。

鉄人レースに540人が参加 第19回うつくしまトライアスロンinあいつ

「第19回うつくしまトライアスロンinあいつ」は8月27日、猪苗代湖天神浜をスタートし、会津若松市の会津大学でフィニッシュするコースで開かれ、県内外から過去最多となる540人が参加しました。参加した選手は、スイム1.5^{キロ}、バイク40^{キロ}、ラン10^{キロ}の計51.5^{キロ}のコースで体力の限界に挑戦。過酷な鉄人レースに臨む選手たちに、応援に駆けつけた観戦者からは盛んな声援が送られました。



体力の限界に挑戦する選手



「いなわしろ天のつぶ」をPRする関係者ら

いなわしろ天のつぶを広くPR ジャパンインターナショナルシーフードショー2017

「ジャパンインターナショナルシーフードショー2017」は8月23～25日、東京ビッグサイトで開かれ、町とJA会津よつば猪苗代稲作部会が中心となり、寿司に関するブース「すしEXPO」に出展しました。寿司米として人気の高い「いなわしろ天のつぶ」の試食や販促活動を行いました。参加した生産者の古川剛さんは「試食ではおいしいという評価が得られ、今後の販路拡大に手ごたえを得ることができました」と話しました。

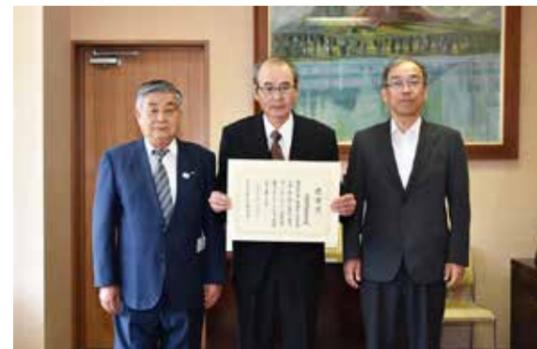
東軍殉難者の御霊安らかに 東軍殉難者慰霊祭

戊辰戦争の激戦地、母成峠の戦いで戦死した東軍殉難者の慰霊祭は8月21日、母成慰霊碑前で執り行われました。

慰霊祭には母成峠弔霊義会の会員や殉難者の子孫などが出席。読経の後、母成峠弔霊義会の橋本彦一会長が祭文を読み上げ、前後公町長が弔辞を述べました。出席者が焼香し、殉難者の冥福を祈りました。慰霊祭後、吾妻小4年生16人が白虎隊の剣舞を奉納し、殉難者の霊を慰めました。



白虎隊の剣舞を奉納する吾妻小の児童



感謝状を受けた古川組合長(中央)ら

長年の納税貯蓄組合活動に感謝 優良納税貯蓄組合地方振興局長感謝状贈呈式

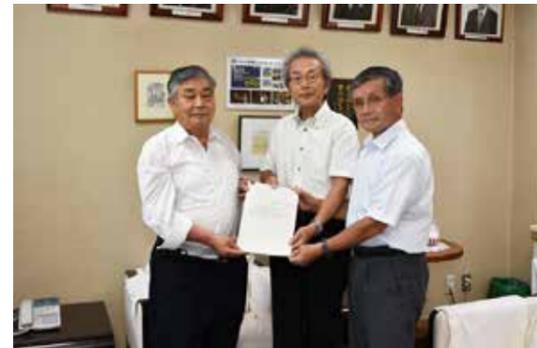
優良納税貯蓄組合地方振興局長感謝状贈呈式は8月22日、町役場で行われ、戸田光昭会津地方振興局長が受賞した土田納税貯蓄組合の古川学組合長に感謝状を手渡しました。戸田振興局長が「今後とも納期内完納にご協力をお願いします」とあいさつ。前後公町長が「昭和31年から61年間の長きにわたる活動に感謝します」と祝辞を述べました。古川組合長は「受賞は地域の皆さんの税に対する高い意識のおかげです」と話しました。

吉田和真選手が全国制覇 インターハイ新体操競技男子個人

山形市で8月11、12の両日開かれた全国高等学校総合体育大会新体操競技男子個人で優勝した本町出身の吉田和真選手(青森山田高校3年、猪苗代中卒)は8月21日、町役場を訪れ、前後公町長と宇南山忠明教育長に優勝を報告しました。吉田選手は「自分の演技に集中し、個人優勝という結果を残すことができるとてもうれしいです。10月に行われる全日本新体操選手権大会でも好成績を残せるよう頑張ります」と話しました。



左から前後町長、吉田選手、父の博之さん、宇南山教育長



前後町長に意見書を手渡す佐賀代表監査委員(中央)ら

適正かつ計画的な財政運営を 平成28年度決算に係る意見書を提出

町監査委員の佐賀要一代表監査委員と佐藤英一郎監査委員は8月25日、前後公町長に平成28年度決算審査に対する意見書を提出しました。8月1日から4日まで審査を実施し、一般会計、特別会計および病院事業会計、水道事業会計について関係帳簿や証書類と照合した結果、各会計ともに誤りのないものと認められました。今後も適正かつ計画的な財政運営が図られるよう努力されることを望み、意見としました。

磐梯山の麓にスマイルマークを スマイルとうほくプロジェクト

福島民報社など被災3県の新聞社が展開している「スマイルとうほくプロジェクト」のフラワーアート制作は8月6日、町営磐梯山牧場で行われ、町内外から約50人が参加しました。「スマイルとうほくプロジェクト」は、震災後の東北に笑顔を広げ、その笑顔を全国に広げようと毎年行われています。

参加者は、直径約50^{センチ}のスマイルマークをかたどって白線を引いた後、ソバの種を丁寧にまきました。



丁寧にソバの種をまく参加者

和みいなで「小林栄展」開催



小林の功績を知る貴重な資料が展示された



オープニングセレモニーでテープカットする関係者ら

先人の功績や生涯を知る「小林栄展」

野口英世博士の恩師、小林栄の功績を紹介する「小林栄展」は8月17日から27日まで、和みいなで開かれました。

17日にはオープニングセレモニーが行われ、主催した小林栄顕彰会の新城猪之吉理事長が「小林先生の意志を受け継ぎ、県内の子どもたちに貢献できるような顕彰活動を行っていききたい」とあいさつ。小林の子孫の大坪佑子さんらがあいさつを述べました。

会場には小林の書「誠実勤勉」や和田三造が描いた小林の肖像やデスマスクなど、貴重な資料49点とパネル26枚が並びました。また、土井晩翠から小林に宛てた手紙や野口英世が小林に出した最後の手紙などが展示されました。会場を訪れた人たちは、顕彰会メンバーの説明を熱心に聞きながら貴重な資料に興味深く見入っていました。

笑顔でこんにちは



大好きなパパ、ママと一緒に「ハイ、チーズ」

「明るく元気で、周囲から信頼される人に育ってほしい」。光姫ちゃんの名前には、パパとママのそんな思いが込められています。

遠藤 光姫 ちゃん

平成26年9月生まれ
～八千代
大介さん・未来さんご夫妻の長女

人形やぬいぐるみで遊ぶのが大好きな光姫ちゃん。好きな食べ物は何ですかと尋ねると、大きな声で「おにく！」と答えてくれました。

ママの未来さんは「この1年の成長の早さに驚いています。トイレも自分一人で行けるようになりました」と笑顔で話します。

パパとママはそれぞれサービス業に従事しているため、休日が合わないこともしばしば。パパの大介さんは「休みの日には買い物などに家族そろって出かけるのが楽しみです。大きくなったらテーマパークや海外旅行にも行きたいですね」と話します。

未来さんは「お外からみんなに愛される人になつてほしいです」と光姫ちゃんを優しく見つめながら話しました。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出てください。
☎(02)2111

ALT紹介



ヴァハラ・ジェシカ・マーガレット先生
Ms.Vahalla Jessica Margaret

猪苗代町の皆さんはじめまして！ヴァハラ・ジェシカ・マーガレットです。アメリカ合衆国サンディエゴ出身の24歳です。日本に来るのは今回が2回目になります。

大学では会計学を専攻し、卒業後はアメリカの会計事務所に勤務していました。以前、留学で日本を訪れた際に日本文化にとても興味を持ちました。さまざまな文化や日本語を勉強したいと思います。

猪苗代町に来て、自然の美しさと町民の皆さんの優しさに感動しています。そして、この町で働けることを大変うれしく思っています。今は新しい生活の始まりに毎日わくわくしています。

趣味は水泳、ヨガ、音楽鑑賞です。まだ日本語を上手に話すことができませんが、早く話せるようになって町民の皆さんと仲良くなりたいと思います。見かけたら気軽に声を掛けてくださいね。

どうぞ、よろしくお願ひします。Thank you!

ホットニュース



懐かしい写真などが並ぶ「村の歴史展示会」



記念碑を除幕した地区住民の皆さん

先人をしのび、さらなる発展を祈る 西館開村820年先人感謝祭

西館開村820年先人感謝祭は8月15日、西館区で行われ、住民らが開村820年の節目を祝いました。墓地で先人供養祭を執り行った後、八幡神社境内で記念碑の除幕式が行われました。実行委員長の五十嵐篤区長が「先人への感謝を忘れず、西館区のさらなる発展を祈ります」とあいさつを述べ、記念碑を寄贈した五十嵐孝夫さんに感謝状を手渡しました。

また、同地区の集会所では「村の歴史展示会」が開かれました。住民らが保存していた明治時代の教科書や戦時中の手紙、副実行委員長の鈴木清孝さんが約40年にわたって撮りためた写真などが多数展示されました。鈴木さんは『会津温故拾要抄』によると長尾遠江守赤房が建久8(1197)年に西館を築くと記されていることにちなみました。これらの取り組みが地域の絆づくりのきっかけになれば」と話しました。

お知らせ

ご注意ください 10月の町民健康相談 の日程を変更します

3月に全戸配布いたしました平成29年度乳幼児健康診査・健康相談・予防接種日程表およびゴミリサイクルカレンダーの10月の健康相談開催日について、10月26日に開催することとしていましたが、県高校駅伝の開催に伴い、会場周辺道路が通行止めになるため、10月の健康相談開催日を次のとおり変更いたします。

- ▼日時 10月12日(木) 午前9時～午前11時30分
- ▼場所 町農村環境改善センター 健康管理室
- ▼問い合わせ先 保健福祉課 健康づくり係 電話(62)2115

猪苗代駅前広場の 工事について

現在、町では猪苗代駅前の再整備工事を実施しています。今後、駅前広場の駐車スペースの工事に着手するため、駐車台数が制限されます。利用者の皆さま

- ▼雇用予定期間 平成29年12月1日(金)～平成30年3月31日(土)まで
- ▼賃金 ※経年数により基本賃金が異なります。
- ▼採用条件 猪苗代町臨時職員の雇用等に関する規則によります。また、平成30年3月31日現在満70歳以下の健康な人で、大型特殊免許(ホイールトラクター限定免許除く)および車輛系建設機械運転技能講習修了資格の保持者に限ります。
- ▼提出書類 ・履歴書(用紙は建設課で受け取るか、町ホームページでダウンロードできます。)
- ・運転免許証の写し
- ・車輛系建設機械運転技能講習修了証の写し
- ・健康診断書
- ▼選考 書類選考。ただし、場合により面接試験により選考します。
- ▼申込期限 平成29年10月20日(金)まで

んにはご不便をお掛けしますが、ご協力をお願いいたします。詳細については、町ホームページ(建設課都市整備係)をご覧ください。

- ▼工事名 猪苗代駅前再整備工事
- ▼工事内容 駐車場、車道部の散水消雪設備工事および歩道部の無散水融雪設備工事など
- ▼工期 平成30年3月30日(金)
- ▼施工業者 金子工業(株)
- ▼問い合わせ先 建設課 都市整備係 電話(62)2118

成人式のご案内



- 成人式を開催しますので、新成人の人は11月10日(金)までに手続きをお願いします。
- ▼日時 平成30年1月7日(日) 午後2時～午後3時15分頃
- ▼場所 学びいな
- ▼対象 平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれ
- ▼手続き方法 町内に住民登録している人に

ちびっこランド 参加者募集

町では、親子の遊びの教室「ちびっこランド」を前期と後期の2回に分けて開催しています。今回は、後期の参加者を募集します。

- ※募集人数に達した場合は、期前に募集を締め切ります。
- ▼応募・問い合わせ先 建設課 建設係 電話(62)2118
- 音楽に合わせて踊ったり、思い切り体を動かしたり、季節に合わせた遊びなどを行っています。近所に同年代の子どもが少なく、転入したばかりで母親同士の情報交換がしたいという人は、ぜひご参加ください。
- ▼対象 町内在住の2歳から4歳までの子どもと保護者20組 ※以前参加したことがある人は対象となりません。
- ▼日程 10月24日(火)、11月28日(火)、12月12日(火)、平成29年1月30日(火)、2月27日(火) (全5回)
- ▼時間 午前10時から正午まで
- ▼会場 町農村環境改善センター
- ▼申込締め切り 10月6日(金) ※定員になり次第、締め切りとなります。

は、往復はがきでご案内を差し上げますので、出席希望の有無を記入の上、ご返信ください。転出済みの方と9月1日以降に転入した方は、出席を希望する場合はみ電話などでお申し込みください。

統合中学校基本計画 に係る審査会の公開 について

- 町では、統合中学校基本計画策定に係る委託業者の選定をプロポーザル方式により行なっています。
- 一次審査を通過した提案者に対して、提案書のヒアリングを行いますので、傍聴を希望される人はご来庁ください。
- ▼日時 9月20日(水) 午前11時から
- ▼場所 町役場 正庁
- ▼内容 提案者に対して行なうヒアリングの時間は40分を上限として行います。
- ヒアリングでは、各提案者から次の3つの課題について提案していただきます。

町勤労者互助会の 会員を募集



「ちびっこランド」で一緒に楽しい時間を過ごしませんか

- 猪苗代町勤労者互助会は、町内の事業所で働く勤労者の皆さんの生活安定と労働福祉の向上、福利厚生増進などを図る組織です。月々700円の掛金で幅広い慶事に給付できる共済で、加入・請求手続きが簡単なのが特徴です。
- 詳しくは町のホームページをご覧ください。
- ▼加入できる人 ・町内の事業所に勤務する従業員および事業主
- ・町内居住者で、町外の事業所に勤務する人
- ※労働組合加入者・臨時職員・パートタイマー・その他これに準ずる人は加入できません。
- ▼申し込み方法 保健福祉課に電話で申し込んでください。
- ▼問い合わせ先 保健福祉課 健康づくり係 電話(62)2115

1. 提案の的確性
2. 提案の創造性
3. 提案の実現性

「未来の夢たい肥」 販売再開について

6月に完売のため販売を一時中止していましたが「未来の夢たい肥」の販売を9月より再開いたします。お待ちいただいていた皆様には大変ご迷惑をおかけしました。

- ▼問い合わせ先 農林課 堆肥施設係 電話(62)2116
- 優良堆肥製造施設 電話(85)8810

募集

除雪オペレーター募集

町では、冬期間における道路交通の安全を確保するため、除雪運転手を募集します。詳しくは、町ホームページをご覧ください。

- ▼募集職種および予定人員 除雪運転手 25名程度

福祉

新しい民生児童委員 を紹介します

- 佐藤初江さん(金堀) 電話(64)2905
- ▼担当地区 市沢、金堀、大島原、蒲谷地
- 民生児童委員は、厚生労働大臣ならびに県知事から委嘱されるもので、社会奉仕の精神を持って住民の立場に立った相談に応じるほか、必要な援助活動を行い、地域福祉の増進に努めます。
- 困ったことがあればご相談ください。

相談

行政相談委員に相談してみませんか

行政相談委員が役所(国、県、市町村)や特殊法人(NIT、JRなど)の仕事についての相談に応じ、その解決のお手伝いをします。

定例相談は毎月1回、第3水曜日に開催しています。お気軽にご相談ください。

▼開催日時 9月20日(水) 午後1時から午後3時まで

▼場所

町役場3階 日本間

▼その他 相談無料・秘密厳守

▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係

☎(62)2111



宮澤 重正さん (下館) ☎(66)3995

人権擁護・行政相談委員会合同相談会

町では、次の日程で人権擁護

委員と行政相談委員の合同相談会を開催します。

人権擁護委員は、地域住民の人権の擁護と人権思想の普及高揚を目的に活動しています。差別、いじめ、嫌がらせなど、人権問題でお困りの人は、一人で悩まずこの機会にぜひご相談ください。

▼開催日時 10月6日(金) 午前10時から午後3時まで

▼場所 町役場3階 第4委員会室

▼その他 相談無料・秘密厳守

▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係

☎(62)2111

出前講座

「町政出前講座」を実施しています。

町では、町民の皆さんを対象とした「町政出前講座」を行政区ごとに行っています。

▼講座メニュー(平成29年度)

- ① 火山防災について
- ② 猪苗代湖の水環境保全について
- ③ 生活習慣病の予防について
- ④ 家庭ごみの正しい分別について
- ⑤ 平成30年以降の水田のあり方

について

⑥ 有害鳥獣対策について

⑦ 磐梯山ジオパークについて

▼申込方法

総務課備え付けの「町政出前講座申込書」にご記入の上、総務課にご提出ください。なお、申請者は行政区長となります。

▼開催日時

町の休日を除く午後6時30分～午後9時の間で1時間30分程度

▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係

☎(62)2111

掲示板

告示

- ・第33号「固定資産税督促状の公示送達(税務課収納係)」
- ・第34号「公印の新調のついて(総務課秘書広報係)」
- ・第35号「猪苗代町議会定例会の招集(総務課行政管理局)」
- ・第36号「国民健康保険被保険者証再交付に係る無効告示(町民生活課国保年金係)」
- ・第37号「地縁による団体の告示事項変更(事務所及び代表者変更)(本町五区会)(総務課行政管理局)」
- ・第38号「猪苗代町指定給水装

置事業者の指定について(上下水道課水道管理係)

・第39号「指定給水装置工事業者指定事項変更(上下水道課水道管理係)」

・第40号「債権差押書の公示送達(税務課収納係)」

・第41号「固定資産税納税通知書の公示送達(税務課賦課係)」

・第42号「指定給水装置工事業者指定(上下水道課水道管理係)」

・第43号「猪苗代町営牧場放牧期間(農林課農業振興係)」

・第44号「指定給水装置工事業者の事業廃止(上下水道課水道管理係)」

・第45号「国民健康保険被保険者証再交付に係る無効告示(町民生活課国保年金係)」

・第46号「特定個人情報提供の求め等に係る電子計算機の設置等関連事務の委任公示(町民生活課町民係)」

・第47号「差押解除通知書の公示送達(税務課収納係)」

・第48号「給水装置工事業者証(上下水道課水道管理係)」

・第49号「猪苗代町排水設備指定工事店の指定(上下水道課下水道係)」

・第50号「平成29年第8回猪苗代町農業委員会の招集(農業委員会農地係)」

・第51号「地縁による団体の告

- 示事項変更(代表者変更)(東真行自治会)(総務課行政管理局)
- ・第52号「町民健康保険被保険者証再交付に係る無効告示(町民生活課国保年金係)」
- ・第53号「国民健康保険被保険者証再交付に係る無効告示(町民生活課国保年金係)」
- ・第54号「充当通知書(税務課収納係)」
- ・第55号「猪苗代町議会臨時会の招集(総務課行政管理局)」
- ・第56号「介護予防・生活支援サービス事業所指定(訪問介護事業所プリムアシスト)(保健福祉課高齢者福祉係)」
- ・第57号「平成29年度国民健康保険納税通知書公示送達(町民生活課国保年金係)」
- ・第58号「国民健康保険被保険者証再交付に係る無効告示(町民生活課国保年金係)」
- ・第59号「猪苗代町議会定例会の招集(総務課行政管理局)」
- ・第60号「抑留犬の広告(町民生活課環境係)」

公告

- ・第16号「平成29年4月分「農用地利用集積計画」(農業委員会農地係)」
- ・第17号「平成29年5月分「農用地利用集積計画」(農業委員会農地係)」
- ・第18号「平成30年度猪苗代町

善意をありがとうございます

○社会福祉事業協力金として 佐藤 マツさん(達沢) 10,000円



大川原副町長に善意を手渡す佐藤さん(左)

○災害復興支援協力金として 株式会社ジー・アイ・ピー 1,000,000円

- 職員(高校卒程度)採用候補者試験(総務課行政管理局)
- ・第19号「平成28年度個人情報保護及び情報公開の実施状況の公表(総務課秘書広報係)」
- ・第20号「インターネット公売の公告について(第2号)(税務課収納係)」
- ・第21号「給水装置工事業者指定事項変更(上下水道課水道管理係)」
- ・第22号「平成29年度における猪苗代町の発注予定工事情報(企画財務課財務係)」
- ・第23号「平成29年6月分「農用地利用集積計画」(農業委員会農地係)」
- ・第24号「会津よつば農業協同組合の農地利用集積円滑化事業規程の変更承認(農林課農業

- 振興係)
- ・第25号「不動産等の最高価申込者決定(税務課収納係)」
- ・第26号「インターネット公売の公告について(第3号)(税務課収納係)」
- ・第28号「平成29年7月分「農用地利用集積計画」(農業委員会農地係)」
- ・第29号「給水装置工事指定事項変更(上下水道課水道管理係)」
- ・第30号「インターネット公売の公告について(第4号)(税務課収納係)」

※告示・公告された内容については、役場前掲示板をご覧になるか、それぞれの担当課に問い合わせください。

ここからは広告欄です。お問い合わせは直接広告主をお願いします

有料広告募集中

町は、「広報猪苗代」に掲載する有料広告を募集しています。事業所の宣伝、広告などにぜひ活用ください。手続きや料金など、詳しくは下記にお問い合わせください。

☎総務課 秘書広報係 ☎(62)2111

猪苗代町民の方限定プラン!!

大皿コース+飲み放題 (税込) 5,200円 (通常価格6,156円(税込)がなんと)

日帰り宴会 夕帰りパーティー 祝賀会 ご近所なかよし会

この他にもお膳料理プランもございます。詳しくはお問い合わせください。

猪苗代志田浜温泉 湖畔の宿 **ライクサイド磐光** TEL.66-2711 耶麻郡猪苗代町大字壺橋字浜130-3

猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故発生状況(平成29年7月31日現在)

1 犯罪発生状況

町村別	年別		増減	増減率%
	平成29年	平成28年		
猪苗代町	27	41	-14	-34.1
磐梯町	6	13	-7	-53.8
裏磐梯	10	9	1	11.1
計	43	63	-20	-31.7

罪種別	町村別		猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
	29年	28年	29年	28年	29年	28年	29年	28年
窃盗犯計	18	32	5	12	9	8		
空き巣				2				
金庫破り	1							
事務所荒らし	1							
出店荒らし		2		1				
倉庫荒らし			1					
侵入盗その他		5		2				
置き引き	4						1	
車上ねらい	3	2		1	3	2		
部品ねらい		1	2					
脱衣場ねらい		3					1	
自販機ねらい								
万引き		2	1				1	
職場ねらい	2					1		
さい銭盗								
畑荒らし								
スキー・スノーボード盗	3	2		5	2	4		
非侵入盗その他		5	1	1	2			
自動車盗	1	3						
オートバイ盗								
自転車盗	3	7						
その他の乗り物盗								
暴行・傷害	2	1						
詐欺・横領	1							
遺失物等横領								
器物損壊	5	5	1				1	
その他の刑法犯	1	3		1	1			
総計	27	41	6	13	10	9		
増減		-14		-7		1		

◎なりすまし詐欺に注意！高齢者宅を狙った不審電話が増えています。話の中で、お金の手渡し・振り込みの指示があったときは、すぐに家族や知人か警察(110番)に相談してください。

2 交通事故状況

死亡事故	0		1		0		0		0	
	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減
人身事故	31	36	8	10	0	4				
増減		-5		-2		-4				

◎シートベルトには事故被害軽減に大きな効果があります。助手席、後部座席も着用しましょう。

福祉

視覚に障がいのある方を対象にした教育相談

県立視覚支援学校では、疾病などによる視機能低下(著しい視力低下や視野狭窄、視野欠損など)で、就学や進学、就労にお困りの方への教育相談を行っています。お気軽にお問い合わせください。

●対象 乳幼児から成人の方

●開催日 月曜日、水曜日、金曜日 午前9時～午後4時

●開催場所 県立視覚支援学校(福島市)

☎024(534)2574

催し

猪苗代支援学校「いなっ子まつり」

猪苗代養護学校では、日頃の学習の成果を発表する場として「いなっ子まつり」を開催します。

ステージ発表のほか、児童生徒の作品展、作業学習製品の販売コーナーなど、盛りだくさんの内容です。

地域の皆さんと一つになり、楽しい「いなっ子まつり」をつくり上げたいと思います。皆さんのご来場をお待ちしています。

●日時 10月14日(土)

●オープニング 午前9時15分～午前9時25分

●ステージ発表 午前9時25分～

午前11時

●作品展 午前9時15分～正午

●製品販売 午前11時～正午

●外部団体との交流 午後1時～午後1時30分

●表彰およびフィナーレ 午後1時35分～午後2時

●場所 猪苗代支援学校

●開催場所 猪苗代支援学校 ☎(65)2151

健康長寿いきいき県民フェスティバル

県では、介護予防や高齢者の社会参加の重要性を知っていただくため「健康長寿いきいき県民フェスティバル」を開催します。ぜひご来場ください。

●日時 10月22日(日) 午前10時半～午後3時

●場所 ビッグパレットふくしま 展示ホールC、屋外展示場

●内容

①講演会「人生はいつも『今』から～夢を追い続ける心とからだ～」(講師：プロスキーヤー・登山家 三浦雄一郎氏)

②社会参加と介護予防に取り組むグループによる活動報告・知事表彰

③介護予防に関する各種体験、相談

④ニュースポーツ体験

⑤健康応援メニュー飲食コーナー

●参加費 無料

●参加申込 10月15日(日)まで

●開催場所 圓いきいき県民フェスティバル事務局(株式会社ライト・エージェンシー内)

☎024(521)2550

調査

「就業構造基本調査」にご協力ください

総務省統計局では、10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。この調査は、日本の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的として、統計法に基づき実施する国の重要な統計調査です。

皆さんがより便利にご回答いただけるよう、パソコンやスマートフォンを使って簡単に回答することが可能となっています。9月下旬から調査員が調査をお願いする世帯に伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願いいたします。

●開催場所 圓町企画財務課 企画調整係

☎(62)2112

研修会

うつくしま地球温暖化防止活動推進員養成研修会

県では、地球温暖化の現状や影響、対策などについて学習した上で、地域の人たちとともに理解を深める活動を積極的に行う「うつくしま地球温暖化防止活動推進員」を養成する研修会を開催します。

●対象 地球温暖化防止活動に関心があり、地球温暖化防止活動推進員の委嘱を受けたい人

●日時 10月27日(金) 午後1時30分～午後3時30分

●場所 郡山市中央公民館 第4講義室(郡山市麓山1-8-4)

●研修概要

・地球温暖化の現状と対策
・地球温暖化防止推進員の活動事例など

●申込み締切 10月20日(金)

●受講料 無料

●定員 30名(先着順)

税金

消費税の軽減税率制度に関する説明会を開催します

会津若松税務署では、事業者の方を対象とした消費税の軽減税率制度に関する説明会を開催します。多くの事業者の方に関係のある制度ですので、ぜひ説明会にお越しください。

●開催日時 10月19日(木)

※午前と午後の2回開催します。説明内容はどちらも同じです。

【午前】午前10時～午前11時(受付：午前9時30分)

【午後】午後1時30分～午後2時30分(受付：午後1時)

●場所 会津若松市文化センター
ご来場の際は、公共交通機関または近隣の有料駐車場をご利用ください。

●開催場所 会津若松税務署 法人課税第一部門

☎(27)4311(内線222)

公証役場

「公証週間」のお知らせ

10月1日から7日は「公証週間」です。遺産相続、任意後見契約、金銭貸借などの問題は、後々もめごとを引き起こしがちです。そんなとき、遺言や当事者間の取り決めを公正証書にしておけば、トラブルを防止し、権利や財産を守ることができます。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

●開催場所 圓会津若松公証役場

☎(37)1955

プライバシー保護のため、ホームページ掲載分の
消息欄は削除しました。ご了承ください。

町の人口

29年8月1日現在の現住人口	14,520人
人口	14,520人
世帯数	4,957戸
出生	4人
転入	57人
死亡	18人
転出	44人

●国民健康保険税

第3期分

●今月の納期

●介護保険料 第3期分

●後期高齢者医療保険料

第2期分

●下水道使用料 9月分

編集後記

▼今月号では猪苗代高校について特集しました。取材のため、度々学校に足を運びましたが、そのたびに校長先生をはじめ、先生方、生徒の皆さんに快く取材を受けていただき、ありがとうございました。ご協力ありがとうございました。▼生徒の皆さんに廊下ですれ違おうと、元氣なあいさつで迎えてくれます。とてもさわやかな気持ちになりました。(半澤)

9月11日～10月末の窓口業務延長日は9月19日、10月10日、10月24日です

町では、町民の皆さんの利便性向上を図るため、毎月第2、第4週の火曜日、午後7時まで住民票・税証明発行などの窓口業務の時間を延長しています。

●開催場所 圓総務課 行政管理係 ☎(62)2111

みんなの美術館

9月は長瀬小学校のお友達の作品です

Our Museum



「ゴジラの花」

映画に登場するゴジラを花にした「まぼろしの花」です。ゴジラが勢いよく火を噴いています。炎の部分を大きくして、迫力が出るように工夫しました。



遠藤 恵汰^{けいた}さん(4年)



吾妻 佑彩^{ゆあ}さん(2年)

工作「かわいいみみちゃん!」

紙袋の中に新聞紙を詰めて作りました。耳をカラフルにしたり、リボンをつけたりしてかわいくするようにしました。口も笑っているようにしています。



食生活改善推進員コーナー

～生活習慣病予防メニュー～

No.243

ナスのはさみ揚げカレー風味 (高血圧予防メニュー)



【材料】4人分

・ナス 中4本・鶏ひき肉 320g^㉜・長ネギ 20g^㉜・玉ネギ 60g^㉜・塩 ミニスプーン1 (1.2g^㉜)・こしょう 適宜・揚げ油 適宜・ミニトマト 2個・A {しょうゆ 小さじ2・酒 小さじ2・みりん 小さじ2}・B {天ぷら粉 100g^㉜・水 150cc・カレー粉 大さじ1}

【作り方】

- ①ナスはヘタの部分を残し、斜め半分に切れ目を入れ、水にさらす。
- ②長ネギは小口切り、玉ネギはみじん切りにする。
- ③ボウルに鶏ひき肉と②、塩、こしょうを入れよく混ぜ合わせ、Aを加えさらに混ぜる。
- ④水気をよく切った①のナスに小麦粉を振り、③を挟む。
- ⑤ボウルにBの材料を混ぜ合わせ、④のナスにつけ、170℃の油で揚げる。
- ⑥揚がったナスのヘタを切り取り、斜め半分に切る。半分に切ったミニトマトと盛り付けて出来上がり。

【一人当たりの栄養量】

エネルギー 105kcal^㉜、塩分 0.3g^㉜

■一口メモ■

香味野菜と香辛料を用いることで、調味料の塩分を控えることができます。ナスのかわりにレンコンを挟んでも良いと思います。